

公表

事業所における自己評価結果

事業所名

ことばの教室 ことのは2号館

公表日

令和8年 4月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2	0	・より正確な評価ができるよう、チェック項目の内容を 検討、修正を行っています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	0	・色々な職員が対応できるように2人体制で職員の 経験を積む機会を増やしています。	・訪問に行ける職員が一人の職員であるため、体調不良等で出 勤が厳しくなった場合の代替職員がいなくなるため、早急に訪問に 行ける職員の育成が必要。1月より同行者をつけるように調整し ています。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	2	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	・昨年の評価表だけでなく、日々の申し送りの中で 伺った保護者の意向をもとに業務の改善を行っていま す。	・評価シートのご意見を受けて、これからも業務改善 に繋げていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	2	0	・訪問担当職員が集まって行っている月1の会議の 内容をもとに業務の改善を実施しています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2	0	・昨年の訪問施設先、保護者の評価表の意見をも とに業務改善に関する会議を行っています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	2	0	・事業所内で各専門職(言語聴覚士等)による勉強 会が月に1,2回行われています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	2	0	・保育所等訪問の実施前に保護者にアセスメント シートを記入してもらい、訪問を行う上でのニーズや 対象児の現状の把握をしています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0	・支援計画を全職員に目を通してもらっています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	0	・訪問で使用するチェック表の内容を確認してもらい ながら、訪問先のニーズを伺っています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2	0	・支援計画を作成する際には全職員にて支援会議 を行う事で共有しており計画に沿った支援を心掛けて います。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0	・事業所間で共通のチェック表に加え、対象児の様 子や具体的な支援案等を訪問記録に記載していま す。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	2	0	・具体的な支援策について明記しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2	0	・支援計画を作成する際には全職員にて支援会議 を行う事で共有しており計画に沿った支援を心掛けて います。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	2	0		・前日の終礼等で行い、共有を図っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	0	・訪問後の終礼等で全職員に訪問時の様子を情報 共有し、振り返りを行っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	2	0	・訪問先の意向を尊重して支援を実施しています。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	2	0	・毎回、報告書を作成し、保護者と訪問先にお渡しし共有 しています。また報告書を事業所の全職員に共有し、言語 聴覚士や保育士など様々な視点から支援の内容を検討し てもらっています。		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0	・計画の更新の時期に保護者にニーズの再確認を行ったうえで計画を立て、計画を訪問先に確認してもらいながら認識の確認を行い、正式な計画を作成しています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0	・訪問職員が事業所内で主に関わっている職員が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0		・地域との関係性作りから始めています。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0		・就園、就学のタイミングがまだであるため、その時期が来た際には実施していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0	・感覚統合の講義など支援に役立つであろう外部の研修に参加する様にしています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	0	・糸満市の事業所を対象とした保育所等訪問に関する情報交換会に参加しています。	・今年度は糸満市の事業所を対象とした情報交換会に参加をし、行政側や学校側の意向についての共通理解が行えたので、今後の支援に繋げていきたいと思います。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0	・訪問の報告を対面で行い共有しています。その際に訪問の報告だけでなく事業所での様子や家庭での様子を共有しあい、対象児の発達状況や課題のすり合わせを行っています。	
26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0	・対面での申し込みやLINE、事業所でのポスター掲示等で外部の家族支援に関する講義の情報提供を実施しています。		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0	・契約時に管理者より説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	0	・初回と年度初めに毎回訪問先施設に説明を行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0	・初回と計画更新の度に保護者に訪問に関する聞き取りを行いニーズの確認を行っている。それをもとに計画書を作成しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	0	・計画書をもとに説明を行い、同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0	・訪問の報告を対面で行っている。その際に訪問の報告だけでなく、保護者が気になっていることはないか毎回確認を行い、相談に都度対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	0	・2月に保護者会を実施しています。	開所以来、今年度初めての保護者会を実施しました。今後も保護者会を重ねていき、保育所等訪問支援への要望等にも反映させていきたいと思います。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	・申し込みの際に毎回、相談したいことなどないか確認を行い、対応をしています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	0		
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	・個人情報の取り扱いについては職員間でも注意をしています。		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	0	・口頭での対応も行いつつ、必要に応じて報告書とは別で書面に書き起こしてお渡ししています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0	・訪問施設先に迷惑にならない形で行うために、別日に電話で行う、前回分もまとめて行う等の対応をしています。	・訪問先もそれぞれ多忙な業務の中で訪問支援を受け入れており、訪問先に負担がかからないよう支援内容の共有等について工夫して行っていきたくと思っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2	0	・訪問当日だけでなく、訪問報告書を手渡す際にも再度訪問の内容についての報告を行っています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	・個人情報の取り扱いについては職員間でも注意をしています	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0	・担当児だけでなく、他の相談に対しても都度対応を行っています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0	・訪問先のマニュアルに従って行動しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0	・訪問先のマニュアルに従って行動しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0	・ヒヤリハットがあった場合、終礼で情報共有、対策に関して話し合いをしています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0	・適宜、所内研修や外部研修を行っています。また、会社全体で虐待防止委員会での議論内容等を教室室内でも共有しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0	法人内の委員会にて対応の協議を行った上で個別支援計画に記載し、保護者に対しても事前説明を行っています。	